



赤字を抱えたまま県から移譲されるガラスハウス

市民と歩む会 秋久憲司

### ガラスハウスの赤字運営は心配!

**質問** 十年スパンで費用を考えると、仮に毎年の赤字が七千万円に抑えられたとして、十年では七億円。そして、また十年後には施設の大

規模修繕を市のお金で行うこととなり、今回より老朽化が進み費用を三億円と低く見積もっても、合計で十億円となり、一年間で一億円の経費が必要となり、結果的には現状と何ら変わらない経費負担となり、見直したことにつながらないのではないのか。倉敷市でさえ、チボリ公園を手放したのである。

**答弁** 県からの譲渡後の大規模修繕の費用は考えておかないといけない。しかし、今回の大規模修繕で運営のランニングコストを削減できる見込みで一定の改善が図られたと考えている。



みんなでシート

市民と歩む会 黒見節子

### 教職員に子どもたちとの時間を!

**質問** 市の学校現場の状況は?

**答弁** 児童生徒間のトラブルや問題行動等の課題解決、部活動の指導等で多忙化。会議のあり方、担当者の明確

化、調査の精選、事務作業の効率化に取り込む。部活動に外部から指導者六人の支援。学校教育課に学校問題相談窓口を設置した。

**質問** 五輪原の風力発電事業は?

**答弁** 民間企業が三十二基を設置し、地下埋設で関西電力に売電。平成二十五年度未成予定。市は事業者と地元との調整役。市所有の農用地は事業者が法人を設立し四月から営農開始予定。知事の意見書には対策を協議中。環境影響評価準備書を作成、縦覧し、一、二月に地元説明会。市は事前に協定を結び、土地賃貸借契約を締結するよう考えている。



市役所1階に設置してある証明書自動交付機

みどりの会 西野修平

### 保健体育と福祉・行政サービスについて

**質問** 旭川荘が療育セミナーを開講し発達障害児への特別支援の担い手を養成している。県北の対応はどうか。

また、福祉施設の耐震対策はできているか。一般行政サービスを夜間延長し、休日も増やせないか。各種証明書の交付機を総合体育館、公民館等に増やしてはどうか。

**答弁** 療育の研修については、各関係支援機関の人材育成として位置づけて参加をお願いするものである。耐震対策は、国・県へ要望し、償還補助の要綱見直しも検討する。窓口業務は、三月、四月の繁忙期の土日開庁と、自動交付機導入による窓口の対応は、検討会議で検討している。



日本共産党津山市議団 久永良一

### 三十人学級のどこが優れているか

**質問** 学力の二極化、「勉強嫌い」、不登校、暴力、いじめ、教員の多忙化、貧困化と子育て、競争と管理の強化など子どもと学校教育をめぐる問題は多い。

ここに三十人学級が広がってきている背景があると思う。三十人学級を実施している学校では、「一人一人の子どもに教員の目がよく届くようになった」、「基本的な生活習慣が身につけてきた」、「子供は、授業がよくわかる」と言っている。「家庭学習の習慣がついてきた」、「子供は、授業の中で活躍できる場面が多くある」などと、その効果は大きい。津山市は、三十人学級を実施すべきだ。

**答弁** 県教委が認めない。かなりの財源が要る。

**質問** 他県では、実施している。財源の三億七千万円は捻出可能だ。